

自社を誇りに思える 日本ゼオングループづくりのために

●二一世紀企業ビジョンの策定

当社は創業以来、「安全」には最大の注意を払った「安全基準書」とともに「役員心得」「管理者行動指針」などで個別に企業としての行動に対応してきた。

そこで、二一世紀を迎えるにあたり、一九九七年に変革をベースとした企業ビジョン「チェンジ・ザ・ゼオン」を発表し、総合的な対応を行った。

この内容は事業構造、企業体質の変革とこれらを推進する土台としての企業風土を重視したものととなっている。

●基本的考え方

ビジョンの背骨をなす基本的考え方は、日本ゼオンの目指すべき姿である基本理念として、「社員一人ひとりが自社を誇りに思える日本ゼオングループづくり」を掲げ、社会的公器としての企業のあるべき姿である経営理念として「大地の永遠と人類の繁栄に貢献するゼオン」と定めた。

●企業行動指針の制定

企業風土改革を具現化したものとして「ゼオン七

条」を制定した。

このような行動指針はお題目に終わることなく、実行動することが重要である。そのために、各部門ごとに各条の具体的な行動実例をあげ、身近なものとして各条の意味するところを理解させ、実効をあげてきている。

これらの行動をベースに、基本理念、経営理念の実現を目指していく。

【ゼオン七条】

第一条 ゼオンは企業倫理を守り社会の公器として行動します

第二条 ゼオンは環境と安全を重視します

第三条 ゼオンは独創的技術で社会に貢献します

第四条 ゼオンは顧客が満足する製品を届けます

第五条 ゼオンは個人を活かし組織を重視します

第六条 ゼオンは全員参加で課題に挑戦し、成果は公平に配分します

第七条 ゼオンは意志決定や仕事の納期の速力を重視します

重視します

(日本ゼオン 経営企画部)